

## 特別活動 「手話・検定・国際クラブ」

横浜市立東戸塚小学校

### 単元（題材）目標

○望ましい集団活動を通じて、自分たちの手で計画し解決していく中で、互いの個性や特徴を認め合いながら集団の一員としての自覚を深め、社会性を育成する。

### （1）実施時期

通年（年間18回のクラブ活動にて実施）

### （2）対象（学年等・人数）

4・5・6年 手話・検定・国際クラブの児童13名



### （3）指導者（教諭・外部講師等）

クラブ担当者（児童支援専任・音楽専科教諭）

### （4）実施内容

○手話活動で友達と交流する（活動前半）

- ①自己紹介・・・・・・・・自分の名前を手話で相手に伝える。
- ②数 字・・・・・・・・手話での数字を覚えて、活動に使う。
- ③手話フルーツバスケット・・・・色や物など課題を決めて、手話で交流する。
- ④手話進化ゲーム・・・・・・・・（卵・虫・鳥・猿・人・飛行機）の課題を決めて、手話で交流する。

○国旗検定・科学検定・漢字検定問題にグループで取り組む（活動後半）

### （5）成果

- ・検定や国際の活動を希望した児童もいるが、手話に接して手話の活動を楽しみにする児童も増えてきた。
- ・「5・6年生と一緒に手話で楽しく遊べた、よかった」、 「手話で友達と交流できてよかった」と前期の活動を振り返る児童もいた。

### （6）その他

- ・毎年のクラブ発表会では、手話も交えて、活動内容の報告を行っている。
- ・クラブ活動で手話を希望する児童が少ないが、毎年、設定クラブの中に、手話を設置している。